

図書館だより

5月

子ども読書週間

(4/23~5/12)

ノートルダム学院小学校

2018.05.01 (火)

No.2

4月23日は、サン・ジョルディの日、スペイン・カタルーニャ地方における、キリスト教の聖人の祝日です。この日は「本の日」とも呼ばれ、スペインのカタルーニャでは親しい人に本を贈る記念日とされています。この風習は日本へも紹介され「世界本の日」に制定されています。日本では「子ども読書の日」と定められています。みなさんもいろいろな本をたくさん読んで、頭あたまと心こころに栄養えいようを与えてくださいね。

お母さんの詩 募集 !

5月13日(日)は、母の日です。

日ごろお世話せわになっているお母さんに、感謝かんしゃの気持ちきもちをこめて、詩しを作ってみませんか？

その詩をコンクールこうくうに応募おうぼしてみてもいいでしょう。

くわしいことは、図書館としょかんにプリントがあります。

興味きょうみのある人は、先生きに聞いてくださいね。



図書委員の活動が始まりました。

5～6年生のお兄さんやお姉さんが、朝休みとリフレッシュタイムに図書館で委員会活動をしています。白いエプロンをつけた人たちがそうです。ゴールデンウィークが終わると1年生も図書館の本がかりられます。何かわからないことがあれば、このお兄さんやお姉さんにたずねてみてください。委員会のみんなは、あなたたち1年生がさがしている本の場所やかり方・かえし方などをやさしく教えてくれます。また、おもしろい本をえらんですすめてくれるかもしれませんね。6年生の人は、1年生のパートナーをさそって図書館へつれてきてあげてください。その時に静かにすることを教えてあげると良いですね。図書委員全員が全校のみんなに喜んでもらえるように活動をしています。たいへん心強いですね。



この本読もう

「読書好きにするにはどうしたらいいのですか。」という質問をよく受けます。自分に合ったおもしろい本に出合えたら、読書好きになるでしょう。そこで今月、低・中学年のみなさんに、先生からおすすめの本を入口の所においておきます。3年生の国語の教科書にもでてくる斎藤隆介さんの『モチモチの木』これは、おくびょうで弱虫の豆太が勇かな少年に変わっていくようすが描かれています。先生も大好きな1冊です。斎藤隆介さんが書かれた作品は、どれも『やさしさ』をテーマにした本が多いです。動きがあって、面白さがあって、やさしさにあふれる本をどっさりとおいておきます。前に読んだことがある作品でも、また読んでみると違った感動を受けることでしょう。ぜひ、読んでみてください。

